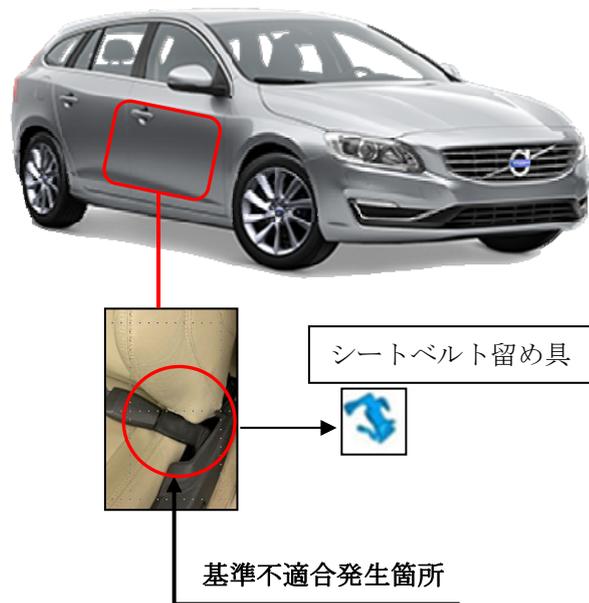


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

前席のシートベルトにおいて、使用状態を想定した設計が不十分なため、シート座面の位置の状態によりフレキシブルスチールケーブルが斜めに引っ張られることがある。そのため、金属疲労によりケーブルが損傷し、最悪の場合、衝突時にシートベルトの乗員拘束機能が低下するおそれがある。

改善の内容

全車両、前席のラップアウタープリテンショナー付フレキシブルスチールケーブルを取り外し、留め具に交換する。

識別

運転者席側ドアロアヒンジ取り付けボルト（上側）の頭に白ペンを塗布する。

注： は交換をする部位を示す。